

### 3年 化学 実験「アルコール関連化合物の反応」

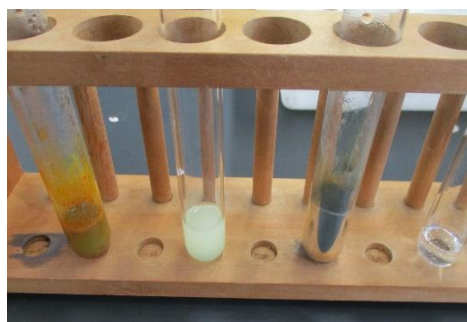
6月27日(木)6限 3年普通科 化学 の 授業 および

6月28日(金)2限 3年国際理学科 理数化学 の 授業 において、

エタノールを中心とするアルコール関連化合物の反応について実験を行いました。

化学の世界において、アルコールは、分子内にヒドロキシ基 ( $-OH$ ) をもつ物質の総称であり、反応性に富み、有機化学で扱う大半のグループと関係があります。今回用いたエタノールは、化学の世界でもアルコールを代表する物質です。

今回の実験では、エタノールの酸化反応、エステル化、ヨードホルム反応に加え、エタノールの酸化物のもつ還元性を調べるための銀鏡反応、フェーリング反応を行いました。生徒たちは、アルコールの反応の多様性を学び、有機化学の広がりを実感していました。



今回はたくさんの化学薬品を使いました。  
生徒は、安全面に注意して、実験できました。

左から、フェーリング反応、  
ヨードホルム反応  
銀鏡反応  
酸化反応 です。